

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	大野川河川C I M検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 今田 一典 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	平成30年 8月24日
契約業者名	九州建設コンサルタント(株)
契約業者の住所	大分県大分市大字曲936-1
契約金額	17,992,800円(税込み)
予定価格	17,992,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	大分川水系及び大野川水系直轄管理区間ほか
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 8月25日
履行期間(至)	平成31年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契 約 理 由 書

1. 業務件名 大野川河川CIM検討外業務
2. 履行場所 大分川水系及び大野川水系直轄管理区間ほか
3. 契約の相手方 住 所：大分県大分市大字曲936番地1
会社名：九州建設コンサルタント株式会社
電 話：097-569-9632
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、既存の大野川河川CIMについて今後の活用方法などの検討を行い、整備方針（案）を作成するとともに、大野川、大分川の水中部の三次元地形測量等を行い、今後の河川管理の基礎資料とするものである。

- 2) 業務の内容

大野川河川CIMの整備方針検討、三次元地形測量（水中）、
大野川、大分川の河道変化の把握、河川管理に関する各種台帳の電子化検討

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期限内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」における有益な代替案、重要事項の指摘が優れており、特定テーマの「大野川における河川CIMを活用した河川維持管理効率化の提案」に対する技術提案における的確性及び実現性について最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）大分河川国道事務所 河川管理課長